

授業科目名	<p style="text-align: center;">国際保健特論 II <i>Advanced Studies in Global Health II</i></p>		担当教員	<p style="text-align: center;">乗越 千枝、守山 正樹 小川 里美</p>	
開講年次	1年後期	セメスター	2	時間数(単位数)	30 (2)
必修選択	専攻領域必修	授業形態	講義	使用教室	
授業の目的	<p>災害・国際協力、ヘルスプロモーションの各分野において、主要な概念、諸理論、方法論について探究し、各分野における専門性発展のための方法を検討する。</p>				
到達目標	<p>1. コミュニティ・アセスメントの概念、理論、方法・手法を用いて、保健看護活動の計画、実施、評価を行うことができる。 2. 健康の危機的状况を分析的にとらえる概念や理論を活用して、介入の課題を考察できる</p>				
授業計画	<p>1回 コミュニティ・アセスメントの概念 (乗越) 2回 コミュニティ・アセスメントの手法と国内での実際① (乗越) 3回 コミュニティ・アセスメントの手法と国内での実際② (乗越) 4回 コミュニティ・アセスメントの手法と国内での実際③ (乗越) 5回 コミュニティ・アセスメントの手法と国外での実際① (守山) 6回 コミュニティ・アセスメントの手法と国外での実際② (守山) 7回 自然災害時の健康と看護① (急性期・慢性期) (小川) 8回 自然災害時の健康と看護② (復興期、準備期) (小川) 9回 人為的災害時の健康と看護① (紛争下にある人々の健康) (小川) 10回 人為的災害時の健康と看護② (難民・避難民の健康) (小川) 11回 開発協力① (小川) 保健人材開発の戦略と課題 12回 開発協力② (小川) 開発途上国における保健人材育成の取り組みの実際 13回 災害・国際協力、ヘルスプロモーションに関する最近の国内外の文献 (事例を含む) を院生が選択し、抄読・クリティークを行う (1) (乗越、守山、小川) 14回 災害・国際協力、ヘルスプロモーションに関する最近の国内外の文献 (事例を含む) を院生が選択し、抄読・クリティークを行う (2) (乗越、守山、小川) 15回 災害・国際協力、ヘルスプロモーションに関する最近の国内外の文献 (事例を含む) を院生が選択し、抄読・クリティークを行う (3) (乗越、守山、小川)</p>				
学習方法	<p>授業は、教員による講義および院生によるプレゼンテーションとディスカッションにて進めます。プレゼンテーション資料は、前週までに提示してください。各院生は事前学習を行い、授業に参加してください。</p>				
オフィスアワー	<p>金曜日の昼休み、もしくはメールで事前に連絡をとってください。 c-norikoshi@jrckicn.ac.jp (乗越) ma-moriyama@jrckicn.ac.jp (守山) s-ogawa@jrckicn.ac.jp (小川)</p>				
テキスト	<p>特に指定しない</p>				
参考文献	<p>国際保健特論 I に準ずる。他、適宜紹介する。</p>				
評価方法	<p>授業への参加度 (10%) プレゼンテーション (40%) レポート (50%)</p>				